

荻窪病院だより

冬に増える心臓の病気！ 気をつけたい胸の痛みと その治療法は？



冷たい木枯らしが吹き始める
と、増えてくるのが心臓の病気。

なぜ、寒さが心臓病の発症につ
ながるのか、冬場に心臓病になら
ないための注意点と、代表的な症
状である胸の痛みについて、循環
器内科医長の井上康二医師に聞
きました。

なぜ冬場に心臓疾患が 増えるのでしょうか？

心臓発作は、特に冬場の早朝から午前
中に多いのですが、気温が低いと血管が
収縮してしまうため、血の流れが悪くな
ったり、時に血管が詰まってしまふこと
があるからです。また、血圧が上昇して、
心臓に負担がかかるもの原因の一つです。

生活上で、気をつけなくては いけないことは？

温かいところから寒いところへ急
に飛び出さないこと、寒暖の差に気
をつけることが大切です。

血圧の治療をしている人は、夏場と
同じ薬を服用していても、冬場は血圧
が上がってしまうこともあるため、自
宅でも血圧計を使って普段から血圧
の管理をしっかり行うことが必要で
す。また水分をよく摂り、食事の塩分
を控え目にするこゝろ―これは季節を
問わず大切なことですね。

急いで受診すべき胸痛には どんな特徴がありますか？

胸の痛みのなかでも、痛い場所がは
っきりとわかる場合や、ズキズキやチ

心臓CT検査をすると、
血管の様子がよくわか
ります。



当院にはカテー
ル室が2つあり、
緊急時にも対応し
ています。

胸痛の治療について 教えてください

クチクという鋭い痛みは、神経痛や
筋肉痛などの可能性も高く、心臓発
作の症状ではないことが多いです。
心臓発作の痛みは、胸全体がぎゅつ
と押されたり、握りつぶされるよう
な重苦しい痛みで、痛みの場所が「コ
コ！」とわかりにくいのが特徴です。
ですので、心臓病の症状だとは思わ
なかったという患者様がたくさんお
られます。症状の長さも、数分から10
分以上続くことが多いので、このよ
うな症状が急に出てきた場合は、すぐ
に病院にご相談にいらしてください。

胸痛の治療について 教えてください

症状をうかがって心電図検査を行
い心臓発作が疑われれば、心臓エ
コ―検査やCT検査を行います。心臓
の血管につまりが見つかれば、カテ
ーテル治療を行っていきます。これ
は、カテーテルという細い管を手首
の血管(足の付け根の場合もあり)か
ら心臓まで入れてゆき、流れが悪く
なった心臓の血管を広げて、血の流
れを良くする治療です。この治療は、
体に多大な負担をかけないため、短
期間(1〜2日)の入院で受けられます。
急な胸の痛み以外にも、強い息切
れや動悸を感じた場合には、心臓の
病気の可能性がありますので、ぜひ
かかりつけの先生にご相談なさって
ください。

荻窪病院は

80周年を
迎えます

理念

患者さんへ安心で信頼される医療を提供します。
職員へやり甲斐のある仕事と豊かな生活の場を提供します。

基本方針

- 1.急性期医療に全力で取り組み、地域社会に貢献します。
- 2.個人の権利を尊重し、相互信頼に基づいた患者さん中心の医療を提供します。
- 3.豊かな人間性と優れた技能を有する医療人の育成に努め、活力のある病院づくりをします。
- 4.経営の健全化に努め、質の高い医療を地域に提供し続けます。

今年もぜひ
おぎくぼ病院まつりに
お越しください!!

今年で3回目になりました「おぎくぼ病院まつり」を11月6日(日)10時~15時に行います。親子で楽しんでいただける縁日やナース&ドクターに変身コーナー、血管年齢測定や院内ツアーなど盛りだくさんの企画でお迎えいたします(病院HPでもご案内をしております)。
11月5日・6日は、桃井原つば公

中通明和会様が患者さん役に!
秋の災害訓練を
行いました

東京都災害拠点病院である当院は大規模災害訓練を年に2回行っています。10月8日(土)に秋の



災害訓練を行い、中通明和会の皆様に模擬患者さんとしてご参加いただきました。災害時の緊迫感が出るようにケガの「特殊メイク」もしていただいたの患者さん役、誠にありがとうございました。非常時には災害拠点

病院としての役割をしっかりと果たせるよう、今後とも訓練を重ねてまいります。



昨年の病院まつりの様子

園で開催される「すぎなみフェスタ」にも出展。こちらは杉並野菜を使用したかぼちゃグラタンの試食(5日)や健康相談(6日)を予定しております。皆様お誘い合わせの上、ぜひお立ち寄り下さい。



11月27日(日) 13時
「口から始まる健康生活」
のご案内です

11月の最後の日曜日、JR高円寺駅から徒歩5分の「座・高円寺2」で、杉並区歯科医師会主催の「区民健康講座「口から始まる健康生活」が開催されます。
今回は歯周病と心臓病についての講演や、口腔ケアと「よく生きる」ことがいかに深くつながっているかについてのお話があります。

杉並消防署主催
「自衛消防審査会」で
優勝いたしました

火災は初動が大事! その場にいる職員の自衛力が大切です。9月16日(金)、杉並消防署主催の「自衛消防審査会」が行われ2号消火栓の部に職員2名が出場。震度5の地震後に施設内に火災が起きたというシナリオの元、消火活動の技を競い、1位に輝きました。当院は30年ほど前より参

息の合った無駄のない動作で優勝!



加しており優勝は5年ぶり。就業後の大特訓は大変でしたが、これも病院を守るため! 来年も優勝を目指します。



す。また当院では、手術患者様の口腔ケアを杉並区歯科医師会と連携して行っており、その取り組みについて、村井病院長よりお話しさせていただきます。多くの皆様のご来場をお待ちしております。

第6回 区民健康講座
～口は身体の入口です～
「口から始まる健康生活」

先着順
定員 250人
入場無料

平成28年11月27日(日)
開場:午後12時 開演:午後1時~
座・高円寺2 (座高円寺駅南口徒歩5分)

講師
「自衛消防と心臓病の関係」 東京医科大学歯学部内科教授 磯部 光章 先生

協賛
「口腔ケアの現状と今後の展望について」 歯学部附属歯科 倉本 隆夫 先生
「歯周病、くも膜下出血と口腔ケア」 小倉歯科大学歯学部 齋藤 隆夫 先生
「口腔ケアの現状と今後の展望について」 東京医科大学歯学部 齋藤 隆夫 先生

※協賛がーからお土産も用意しております

主催/杉並区歯科医師会 共催/杉並区 後援/荻窪病院